



**3月 合同研究会のご案内**

開催日時：3月16日(金) 13:30~16:30

会場：ニッキンホール (東京・市ヶ谷)

(住所：千代田区九段南4-3-3 2階/CMC事務局 03-3261-4550)

**【研究会テーマ】**

**「グローバルサイバー攻撃(マルウェア感染)に使われたIoT家電」  
～ネットワーク社会の「陥穽」 IoTに潜むリスクとは～**

金融機関に限らず、FinTechやAIなどの新しいIT技術を自社のビジネスに取り込んで、ビジネスチャンスの拡大を図ろうとする企業が増えています。「IoT」も例外ではありません。そのIoTですが、昨年、IoT家電をベースにしてグローバル規模のサイバー攻撃が行われた—という情報が公開されました。横浜国立大・大学院准教授の吉岡克成先生が、そのサイバー攻撃を発見・追跡したことが、テレビなどでも報道され、関係者だけでなく一般の人にも衝撃を与えました。講師は、昨年12月に吉岡先生の承諾を得て、セキュリティマネジメント学会で情報セキュリティの観点から、IoTに潜むリスクについて報告をしています。

IoTは、応用範囲が広いため普及・拡大が見込まれています。しかし今回のグローバル・サイバー攻撃の報告は、IoTに潜むリスクを明らかにしたものでした。ネットワーク社会の陥穽が、また1つ明らかになったわけです。研究会では、情報セキュリティの観点から今回の事件で明らかとなった「IoTの光と影」を取り上げます。吉岡先生の公開情報やメディアには提示されなかった情報などを交えて、本件の概要や本質、防止策を紹介・解説します。さらに、金融機関を対象にリスクを正確に捉えながら、どうすれば「最小限のリスクで最大限の収益」を上げられるIoT利用となるのか、そのヒントも考えます。

**【アジェンダ】**

- 1: 赤ん坊の見守りカメラやIP電話、医療機器のMRIまで感染されていた事実
- 2: ハニーポットの罠で観測された驚愕の事実
- 3: 金融機関そのものへの影響を想定すると何が見えてくるか？
- 4: 世界中のIoTが危険！金融機関として注意すべき事象
- 5: Q&A

**【講師】 日本セキュリティ・マネジメント学会 理事 萩原 栄幸 氏**

日本における情報セキュリティの第一人者。23年間三菱東京UFJ銀行に勤務。先端技術の調査・研究の実験室「テクノ巢」の責任者を務め、更に内部犯罪調査を現場で指導してきた。情報セキュリティ、内部犯罪、サイバー攻撃、スマホ、SNS、クラウド、などについて独自の検証を踏まえ執筆や講演活動を行う。NHKやフジテレビ等にも出演

し、活動範囲を広め、2011年12月に世界で初めてAndroidのウイルス対策ソフトが論理上パソコン並みではないことをネット上で解説し世界の注目を浴びた。現在も地銀、信金、信組、JAなどの金融機関を主体にコンサルティングを実施し、実践で改善を行い、地域オンリー1を目指すよう精力的に指導している。昨年12月に学会の研究会にて吉岡先生の承諾を頂きIoTリスクをお伝えした経緯がある。照会先は [jssm@hoshizora.jp](mailto:jssm@hoshizora.jp)

**参加料**

- ・BAC正会員・N研特別会員 : 2人まで無料、3人目から=1人10,800円(消費税込み)
- ・BAC資料会員・BAC一般会員・N研会員 : 1人=10,800円(消費税込み)
- ・一般機関(上記以外の方) : 1人=32,400円(消費税込み)

**振込先:** みずほ銀行・市ヶ谷支店 普通預金 1797042 口座名義: 株式会社CMC

研究会開催日までにお振込みください。開催日前一週間以降のキャンセルはできません。

**お申込:** 下記「連絡票」に記入の上、この用紙のまま FAX(03-3261-4570)でお申込み下さい。

またホームページ <http://www.nikkin.co.jp/CMC/> からも、お申し込みができます。

**連絡先:** CMC 研究会事務局 TEL 03-3261-4550 e-mail [cmc@silk.ocn.ne.jp](mailto:cmc@silk.ocn.ne.jp)

2017年度第12回合同研究会(BAC・N研) 参加連絡票 (開催日:2018年3月16日・金) 2018年 月 日

機関名: \_\_\_\_\_ 所属・役職 \_\_\_\_\_

所在地:(〒 \_\_\_\_\_)

TEL: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_ e-mail \_\_\_\_\_